

一般社団法人 溶接学会 2022年度 秋季全国大会開催御通知

2022年度秋季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

一般社団法人 溶接学会

記

会 期：2022年9月8日(木)、9日(金)、10日(土)  
 会 場：くにびきメッセ（高知県立産業交流会館）  
 〒690-0826 島根県松江市学園南1丁目2番1号  
 TEL：080-2583-4397（大会本部受付）

大会参加費：大会参加費にデジタル概要の閲覧・ダウンロード権が含まれます。  
 正員・賛助員：10,000円(不課税)  
 学 生 員：5,000円(不課税)  
 非 会 員(学生)：10,000円(税込)  
 非会員(学生以外)：20,000円(税込)

ワークショップ・技術セッション参加費：  
 ワークショップ・技術セッションに参加するためには大会参加費の他に各2,000円(税込)が必要です。大会申込画面から参加登録・参加費決済(クレジットカード・コンビニ)してください。  
 また事前参加登録後に発行されるQRコードをスマホ等に保存されるか、プリントアウトしてご持参の上、ワークショップ・技術セッション受付にご提示ください。

2022年度 秋季全国大会 日程表

日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ
9月8日(木)	第1会場 (1階 くにびきメッセ 小ホール)				第2会場 (3階 国際会議場)			
	10:30 ↓ 12:00	業界セッション 「自動車(抵抗スポット溶接)」	<1-1>		10:30 ↓ 12:00	FSW (1)	<2-1>	
	13:15 ↓ 14:00	業界セッション 「自動車(ろう付)」	<1-2>		13:00 ↓ 14:15	FSW (2)	<2-2>	
	14:15 ↓ 15:30	業界セッション 「自動車(レーザ溶接)」	<1-3>		14:30 ↓ 16:00	FSW (3) / LFW	<2-3>	
	16:30 ↓ 17:30	特別講演「日本刀と相変態」 森戸 茂一 教授 島根大学 次世代たたら協創センター			くにびきメッセ 3階 国際会議場			
	18:00 ↓ 20:00	懇親会 (くにびきメッセ 1階 大展示場)						
9月9日(金)	第1会場 (1階 くにびきメッセ 小ホール)				第2会場 (3階 国際会議場)			
	9:00 ↓ 10:15	業界セッション 「自動車(アーク溶接)」	<1-4>		9:00 ↓ 10:00	FW	<2-4>	
	10:30 ↓ 12:00	業界セッション 「自動車(異材接合)」	<1-5>		10:15 ↓ 12:00	オーガナイズドセッション 「大型溶接構造物の製作、維持管理技術」	<2-5>	
	13:15 ↓ 14:45	業界セッション 「自動車(FSW)」	<1-6>		13:00 ↓ 17:00	フォーラム 「極短時間接合・加工の最前線」 (マイクロ接合研究委員会 企画)		
	15:00 ↓ 16:15	業界セッション 「自動車(FSW/LFW)」	<1-7>					
	ワークショップ 12:30~16:00 (参加費 2,000円(税込)) 「現場で使える溶接技術の基礎と最新動向」				共催：(一社)日本溶接協会 (くにびきメッセ 1階 多目的ホール)			
	17:00 ↓ 19:00	若手の会 ポスターセッション (主催：若手会員の会)			(くにびきメッセ 1階 多目的ホール)			
9月10日(土)	第1会場 (1階 くにびきメッセ 小ホール)				第2会場 (3階 国際会議場)			
	9:00 ↓ 10:30	業界セッション 「自動車(各種接合法)」	<1-8>		9:00 ↓ 9:45	業界セッション 「造船(溶接・加工・観察)」	<2-6>	
					10:00 ↓ 11:00	業界セッション 「造船(破壊じん性評価)」	<2-7>	
	技術セッション 13:00~16:30 (参加費 2,000円(税込)) 「日本の製造業におけるデジタルものづくりの最新動向」				共催：(一社)日本機械学会中国四国支部 (くにびきメッセ 1階 多目的ホール)			

事前参加登録：

2022年8月9日(火)14:00~大会終了までの日程でホームページ(<http://www.jweld.jp/>)にて、事前参加登録受付を開始いたします。

大会受付の混雑緩和のため、なるべく事前参加登録および参加費決済をお済ませの上、ご来場ください。

事前参加登録時のお支払い方法は、クレジットカード、コンビニ決済のみとなります。

また、事前参加登録後に発行されるQRコードをスマホ等に保存されるかプリントアウトしてご持参の上、大会受付にご提示ください。

講演概要のデジタル化：

印刷物での冊子販売はしていません。

事前に大会参加登録をし、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードし、携行するパソコン、タブレット端末、スマホなどに保存されるか、プリントアウトしてご持参されることをお奨めします。

参加受付開始時間：

9月8日(木) 9:30、9日(金) 8:15、10日(土) 8:15

日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ
9月8日(木)	第3会場 (5階 501号室)				第4会場 (6階 601号室)			
	10:30 ↓ 12:00	溶接割れ (1)	<3-1>		10:30 ↓ 11:45	アーク物理 (1)	<4-1>	
	13:15 ↓ 14:15	溶接割れ (2)	<3-2>		13:15 ↓ 14:15	アーク物理 (2)	<4-2>	
	14:30 ↓ 16:00	溶接冶金 (1)	<3-3>		14:30 ↓ 15:45	アーク溶接法	<4-3>	
9月9日(金)	第3会場 (5階 501号室)				第4会場 (6階 601号室)			
	9:00 ↓ 10:00	溶接冶金 (2)	<3-4>		9:00 ↓ 9:45	抵抗スポット溶接	<4-4>	
	10:15 ↓ 11:30	溶接冶金 (3)	<3-5>		10:00 ↓ 11:30	レーザ溶接	<4-5>	
	13:15 ↓ 14:30	継手性能(強度・破壊)	<3-6>		13:00 ↓ 14:00	モニタリング・機械学習	<4-6>	
	14:45 ↓ 16:15	溶接変形・残留応力	<3-7>		14:15 ↓ 15:00	各種接合法・積層造形	<4-7>	
					15:15 ↓ 16:30	各種加工法	<4-8>	
9月10日(土)	第3会場 (5階 501号室)				第4会場 (6階 601号室)			
	9:00 ↓ 10:45	力学的指標・評価・試験	<3-8>		9:00 ↓ 10:30	界面接合	<4-9>	
	11:00 ↓ 12:00	AI・デジタルツイン力学的応用	<3-9>		10:45 ↓ 12:00	ろう接・マイクロ接合	<4-10>	

## 第 1 日 (9月8日-木-)

第1会場 (1階 くまびきメッセ 小ホール)				第2会場 (3階 国際会議場)			
業界セッション 「自動車 (抵抗スポット溶接)」 座長 三上 欣 希 (大阪大学)				FSW (1) <2-1> 座長 生 田 明 彦 (近畿大学)			
101	10:30 ～ 10:45	高張力鋼板の固相抵抗スポット接合	大阪大学 阪大接合研 ダイヘン 阪大接合研	201	10:30 ～ 10:45	外部供給バルク材を用いた6061アルミニウム合金摩擦攪拌接合継手の開先充填状態と継手特性	日本大学 ○濱名 晃平 前田 特克
102	10:45 ～ 11:00	差厚抵抗スポット溶接継手の引張せん断強度に及ぼす板の変形の影響	○岩谷 航希 九州工業大 北村 貴典 清藤 亮	202	10:45 ～ 11:00	ショルダレスツールによるアルミ合金重ね継手の高速摩擦攪拌接合	三菱電機 阪大接合研 ○甘崎 哲也 村瀬 圭典 原田 高彦 柳山 繁信 椋田 好昭 森貞 英俊 藤井 英俊
103	11:00 ～ 11:15	抵抗スポット溶接L字継手の引張強度に及ぼす打点ピッチの影響の解明	○河野 大輔 九州工業大 北村 貴典 箕輪遼太郎	203	11:00 ～ 11:15	A5052摩擦攪拌接合T字継手の疲労強度への影響因子	長岡技術科大 日本軽金属 ○宮下 幸雄 福井 彩華 前田 十和 瀬尾 伸城
104	11:15 ～ 11:30	アルミニウム抵抗スポット溶接における電極先端形状が接合品質およびロバスト性へ与える影響 (第2報)	日産自動車 ○北川 大喜 松蔭 武士 中嶋 聖也 樽井 大志	204	11:15 ～ 11:30	5083アルミニウム合金摩擦攪拌接合継手のシャルピー衝撃特性と組織	日本大学 ○松平 寛文 前田 特克
105	11:30 ～ 11:45	高速度ビデオを用いたウエルドボンドのナゲット成長過程の直接観察	○三宅 彩香 安田 功一 池田 倫正 早川 直哉 片岡 時彦	205	11:30 ～ 11:45	インサート材を用いた半溶融成形AC43H板の摩擦攪拌接合継手の機械的性質に及ぼす攪拌量の影響	日本大学 浅沼技研 日本大学 ○岡崎 諒 高橋 正詞 前田 特克
106	11:45 ～ 12:00	抵抗スポット溶接におけるナゲット形成に関する数値シミュレーション	埼玉大学 JFEテクノリサーチ ○藤田慎之介 山根 彩香 三宅 倫正 池田 安田 功一	206	11:45 ～ 12:00	摩擦攪拌接合時のツールの形状の影響に関する数値解析的検討	大阪公立大 大阪大学 大阪公立大 ○九鬼 正治 山内 悠暉 生島 一樹 宮坂 史和 柴原 正和
	12:00 ～ 13:15	休 憩			12:00 ～ 13:00	休 憩	
				FSW (2) <2-2> 座長 森 正 和 (龍谷大学)			
業界セッション 「自動車 (ろう付)」 座長 瀬 知 啓 久 (東京プレイズ)				207			
107	13:15 ～ 13:30	難ろう付ステンレス鋼に対するろうぬれ性改善検討	本田技研工業 ○安田 勉	208	13:15 ～ 13:30	銅製水冷ツールによる鋼の反転摩擦攪拌接合	大阪大学 ○三浦 拓也 森貞 好昭 潮田 浩作 藤井 英俊

## 第 1 日 (9月8日-木-)

第3会場 (5階 501号室)				第4会場 (6階 601号室)			
溶接割れ (1) <3-1> 座長 森 裕 章 (大阪大学)				アーク物理 (1) <4-1> 座長 辻 村 吉 寛 (東芝エネルギーシステムズ)			
301	10:30 ～ 10:45	炭素鋼凝固割れ感受性及びTi添加効果の実験的検証	大阪大学 コマツ ○佐原 直樹 山下正太郎 才田 一幸 小野 数彦 蘭 幸明	401	10:30 ～ 10:45	溶滴移行現象におけるアーク形状に基づく電磁力の評価	大阪大学 ○佐藤祐理子 荻野 陽輔 佐野 智一
302	10:45 ～ 11:00	718合金のSLM過程における凝固割れ感受性の支配因子	大阪大学 (現シマノ) 都産技研 大阪大学 ○門井 浩太 幸弥 松本 千葉 浩行 井上 裕滋	402	10:45 ～ 11:00	簡易数値シミュレーションモデルによる溶滴移行現象の支配因子に関する考察	大阪大学 ○大申 隼士 荻野 陽輔 佐野 智一
303	11:00 ～ 11:15	高Mnオーステナイト鋼の再熱溶接金属における液化割れ感受性評価とその現象解明	大阪大学 JFEスチール ○山下正太郎 中野 敬久 才田 一幸 渡邊 史 岡部 能知 伊木 聡	403	11:00 ～ 11:15	粒子法シミュレーションを用いたマグ溶接中のスラグ形成・輸送過程の調査	阪大接合研 東北大学 阪大接合研 マツダ ○深澤 孝久 吉免 久哉 茂田 正学 田中 哲生 山田 直子 斉藤 貢
304	11:15 ～ 11:30	Ni基625合金の粒界溶融現象とその支配因子	大阪大学 日本製鉄 ○中森 雄大 門井 浩太 浄徳 佳奈 孝裕	404	11:15 ～ 11:30	パルスGMA溶接における熱源特性とその溶込み形成現象に及ぼす影響に関する数値シミュレーション	大阪大学 ○荻野 陽輔 浅井 知 佐野 智一
305	11:30 ～ 11:45	耐熱合金溶接部の時効脆化割れ感受性に及ぼす粒内硬化の影響	大阪大学 日本製鉄 ○野村 謙信 山下正太郎 弘征 一幸 才田 孝裕 才田 浄徳 浄徳 佳奈	405	11:30 ～ 11:45	金属コアアーク溶接における金属移動挙動に及ぼすシールドガスの影響	大阪大学 神戸製鋼所 ハノイ工科大 阪大接合研 ○ゴックアン チン 田代 真一 菅 哲男 智紀 圭 山崎 斐 フィハン ヴァン 田中 学
306	11:45 ～ 12:00	Nb含有極低Cステンレス鋼 UNS S34751の応力緩和割れ感受性	日本製鉄 ニポスチールヨーロッパ 日本製鉄 ○小薄 孝裕 鈴木 悠平 栗原伸之佑				
	12:00 ～ 13:15	休 憩			11:45 ～ 13:15	休 憩	
				溶接割れ (2) <3-2> 座長 門 井 浩 太 (大阪大学)			
				アーク物理 (2) <4-2> 座長 荻 野 陽 輔 (大阪大学)			
307	13:15 ～ 13:30	可変拘束緩和式高温割れ試験システムの開発	広島大学 ○楊 少偉 有馬 健是 篠崎 賢二 崔 正原 山本 元道	406	13:15 ～ 13:30	プラズマ温度と金属蒸気濃度の三次元分光計測を通じたプラズマミグ溶接におけるアークカップリングメカニズムの解明	モリタ 和也 阪大接合研 大阪大学 ○野村 和史 Wu Dongsheng 田中 学

第 1 日 (9月8日-木-)			
第1会場 (1階 くにびぎメッセ 小ホール)		第2会場 (3階 国際会議場)	
108	13:30 ～ 13:45	Ni系ろう材の形態の違いによるステンレス鋼ろう付部耐食性の差異	東海大学 ○山崎 交輝 加藤 彪吾 小林 見巳 古谷 宙幸 宮沢 美緒 備前 嘉雄
109	13:45 ～ 14:00	鋼/アルミニウム合金異材ホットワイヤ・レーザプレージング時のIMC生成に関する検討 ホットワイヤ・レーザプレージング法を用いた鋼/アルミニウム合金異材接合技術の開発(第8報)	広島大学 ○伊藤 環 崔 正原 山本 元道 富田 海一 谷口 聡 伊木 一磨 宗村 尚見
	14:00 ～ 14:15	休憩	
業界セッション 「自動車(レーザ溶接)」 座長 北村 貴典 (九州工業大学)		14:15 ～ 14:30	休憩
110	14:15 ～ 14:30	レーザ・アークハイブリッド異材接合方法の開発 第3報 板間隙とワイヤ狙い位置が継手特性に及ぼす影響	ダイヘン ○浅山 智也 藤原 雅之 玉城 伶士 劉 志杰 恵良 哲生
111	14:30 ～ 14:45	速度論的検討を用いた鋼/アルミニウム合金のレーザプレージングにおけるIMC成長速度評価	大阪大学 ○山下正太郎 才田 一幸
112	14:45 ～ 15:00	高強度鋼板のレーザ溶接割れに及ぼす影響因子の検討	日本製鉄 ○芦田 肇 富士本博紀
113	15:00 ～ 15:15	熱流体解析、構造解析、結晶粒径評価の連携による溶接品質評価・予測	ボセイデンCAE ○ジャーニューアム 田代 貴之 中村 知博 馬場 周平
114	15:15 ～ 15:30	高出力パルスレーザによる適正溝加工条件の導出	広島大学 シグマ ○山田 雄太 世良 大輝 大年 石倉 江崎 靖大 真鍋 泰幸 真鍋 正原 山本 元道
	15:30 ～ 16:00	休憩	
	16:00 ～ 16:30	休憩	
	16:30	休憩	
	16:30	休憩	

第 1 日 (9月8日-木-)			
第3会場 (5階 501号室)		第4会場 (6階 601号室)	
308	13:30 ～ 13:45	バレンストレイン試験に関する数値解析的検討	大阪府立大 大阪公立大 ○王 開達 幅田 真史 前田新太郎 生島 一樹 森島 裕章 柴原 正和
309	13:45 ～ 14:00	凝固割れ発生クライテリアの明確化に基づいた溶接金属の耐凝固割れ性	大阪大学 ○山下正太郎 才田 一幸
310	14:00 ～ 14:15	開先開口挙動に注目した高温割れ防止法に関する検討	大阪府立大 大阪公立大 ○織田 祐輔 王 開達 前田新太郎 生島 一樹 柴原 正和
	14:15 ～ 14:30	休憩	
溶接冶金 (1)		3-3	アーク溶接法
座長 小薄 孝裕 (日本製鉄)		座長 古免 久弥 (大阪大学)	
311	14:30 ～ 14:45	ファイバーレーザ溶接を用いた二相ステンレス鋼溶接部の断面組織と機械的性質	北海道科学大 ○齋藤 繁 道立総合研究機構 櫻庭 洋平 北海道科学大 前田憲太郎
312	14:45 ～ 15:00	22%Cr系二相ステンレス鋼溶接部の475℃脆化に関する研究(第1報) 二相ステンレス鋼多層盛溶接金属の475℃脆化現象	日揮グローバル ○坂田 幹宏 阪大接合研 門井 浩太 井上 裕滋
313	15:00 ～ 15:15	22%Cr系二相ステンレス鋼溶接部の475℃脆化に関する研究(第2報) スピノーダル分解と溶質元素クラスター生成の促進による溶接金属における475℃脆化の加速メカニズム	日揮グローバル ○坂田 幹宏 阪大接合研 門井 浩太 井上 裕滋
314	15:15 ～ 15:30	二相ステンレス鋼溶接熱影響部のクロム窒化物析出挙動および相変態との関連性の解明	大阪大学 ○向井 陽洋 山下正太郎 才田 一幸 智大 俊昭 日立造船
315	15:30 ～ 15:45	$\alpha/\gamma$ 相変態の速度論的検討に基づく二相ステンレス鋼溶接部の $\sigma$ 析出挙動	大阪大学 ○山崎 一磨 山下正太郎 才田 一幸 高富 貴 日本冶金工業 章 王
316	15:45 ～ 16:00	二相ステンレス鋼溶接金属の三次元組織モデルによる水素拡散・集積挙動の数値シミュレーション	大阪大学 ○植村 幹太 阪大接合研 伊藤 和博 三上 欣希
	16:00 ～ 16:30	休憩	
	16:30	休憩	

第 1 日 (9月8日-木-)	
第1会場 (1階 くにびきメッセ 小ホール)	第2会場 (3階 国際会議場)
16:30 ～ 17:30	特別講演「日本刀と相変態」 森戸 茂一 教授 島根大学 次世代たたら協創センター 司会 才田 一幸 会長 (くにびきメッセ 3階 国際会議場)

18:00 ～ 20:00	懇 親 会 (くにびきメッセ 1階 大展示場)
---------------------	-------------------------

## 第 2 日 (9月9日-金-)

業界セッション 「自動車 (アーク溶接)」 座 長 山 根 敏 (埼玉大学)	FW 座 長 青 木 祥 宏 (大阪大学)
--	--------------------------

115	9:00 ～ 9:15	炭素鋼を対象としたパルスMIG溶接における短絡移行の安定化 ー熱延超ハイテンのslag低減パルスMIG溶接技術の開発ー	JFEスチール	○小西 恭平 松田 広志 澤西 央海 伊木 聡	218	9:00 ～ 9:15	SUS304薄肉管の継手特性に及ぼす摩擦圧接条件の影響	龍谷大学 ミツ工業 阪大接合研	○森 正和 吉田 隆 市 龍太郎 森貞 好昭 藤井 英俊
116	9:15 ～ 9:30	薄板アルミ合金AGN01-T5の重ねアーク溶接接合における引張せん断強度の予測	大阪大学	○末房 真保	219	9:15 ～ 9:30	AZX611/A5083摩擦圧接継手の引張強さに及ぼすAZX611側接合端部形状の検討	兵庫県立大	○井坂 颯 木村 真晃 日下 正広 海津 浩一
117	9:30 ～ 9:45	極低スバット・低入熱 交流溶接プロセスの開発	ダイヘン	○高田 賢人 恵良 哲生 廣田 周吾	220	9:30 ～ 9:45	FCD400/A6063異材薄肉円管摩擦圧接継手の引張強さとその改善手法の検討	兵庫県立大 ヒノデホールディングス	○榎本 剛史 木村 真晃 日下 正広 海津 浩一 長崎 裕一 長崎 裕一 黒川 貴大 土手 甲斐 甲斐 信博
118	9:45 ～ 10:00	Effect of Additional Underneath Magnetic Field Direction on Fe-Al IMC Layer Distribution and Weldability of Aluminum Alloy to GI Steel Joints in AC Pulse GMAW	阪大接合研	○洪 聖旻 田代 真一 田中 真学 伊藤 和博	221	9:45 ～ 10:00	A5052/SUS304摩擦圧接継手の引張強さに及ぼす後熱処理温度の影響	兵庫県立大	○山下 時哉 木村 真晃 日下 正広 海津 浩一
119	10:00 ～ 10:15	1GPa超級冷延超ハイテン重ねすみ内アーク溶接継手の疲労強度に及ぼすワイヤ成分の影響	神戸製鋼所	○戸田 要 鈴木 励一 村上 俊夫 杵渕 雅男	210:00 ～ 10:15	休 憩			
10:15 ～ 10:30	休 憩		オーガナイズドセッション 「大型溶接構造物の製作、維持管理技術」 座 長 東 康 二 (崇城大学)						
業界セッション 「自動車 (異材接合)」 座 長 伊 與 田 宗 慶 (大阪工業大学)		10:15 ～ 10:30	モードIIの影響を受ける延性き裂に起因する破壊の予測手法の検討	崇城大学 有明高専	○赤星 拓哉 東 康二 五反田 慧 志水 昌樹 岩下 勉	10:30 ～ 10:45	ショットピーニングによる疲労き裂進展遅延効果	近畿大学	○児玉 航 濱口 大輔 大西 温祐
120	10:30 ～ 10:45	アンカー効果を利用した熱可塑性樹脂と金属の接合法	ダイヘン	○宮内 貴章 玉城 怜二 長谷川慎一 上山 智之	223	10:30 ～ 10:45	青色半導体レーザーによる純銅薄板の溶接	石川県工業試験場 阪大接合研 石川工業高専	○谷内 大世 舟田 義明 西海 綾人 牧野嶋和貴 山下 順広

第 1 日 (9月8日-木-)	
第3会場 (5階 501号室)	第4会場 (6階 601号室)

18:00 ～ 20:00	懇 親 会 (くにびきメッセ 1階 大展示場)
---------------------	-------------------------

## 第 2 日 (9月9日-金-)

溶接冶金 (2) 座 長 山 下 正 太 郎 (大阪大学)	抵抗スポット溶接 座 長 宮 坂 史 和 (大阪大学)
----------------------------------	--------------------------------

317	9:00 ～ 9:15	放射光X線を利用したFe-Mn-Si系合金のヒード部における溶接凝固現象の解明	物材研 阪大接合研	○柳 爽 中村 吉中 澤口 孝宏 青木 祥介 山下 英俊 藤井 英俊	415	9:00 ～ 9:15	溶融金属対流現象を考慮した軟鋼/アルミニウム合金異材抵抗スポット溶接中のナゲット形成過程の3次元粒子法シミュレーション	阪大接合研 大阪工業大学 豊研機構 阪大大学 阪大接合研 東北大学	○古免 久弥 築地 之輔 立石 瑞樹 伊藤 宗彦 水瀬 浩也 城 野一 高野 敬一 山田 敦久 成田 正茂						
318	9:15 ～ 9:30	溶接凝固現象の高倍率での場観察システムの開発	広島大学	○有馬 健 楊 少偉 賢二 賢二 崔 正原 山本 元道	416	9:15 ～ 9:30	抵抗スポット溶接を用いた銅とアルミニウム合金の異種材料接合に関する検討 第3報 接合強度特性に及ぼす溶接入熱の影響	大阪工業大学 神戸製鋼所 大阪工業大学	○西川 昌希 泊 圭一郎 岩瀬 哲 伊與田宗慶						
319	9:30 ～ 9:45	低合金溶接金属の粒内変態核に及ぼす炭素とクロムの影響	日本製鉄	○松尾 孟 加茂 孝浩 大丸 成一	417	9:30 ～ 9:45	抵抗スポット溶接ナゲット径のレーザ超音波を用いた非接触計測	大阪大学	○三島真太郎 野村 和史 佐野 智一						
320	9:45 ～ 10:00	フェライト系ステンレス鋼溶接金属でのフェライト核生成促進のためのTiN生成に及ぼす酸化物の影響	阪大接合研	○俣 雨陽 門井 浩太	418	9:45 ～ 10:00	休 憩								
10:00 ～ 10:15	休 憩		レーザ溶接 座 長 佐 藤 雄 二 (大阪大学)												
溶接冶金 (3) 座 長 渡 邊 博 久 (神戸製鋼所)		10:00 ～ 10:15	ワイヤ選択によるホットワイヤ・レーザ狭間先多層溶接継手特性の向上 ー高出力半導体レーザとホットワイヤ法を用いた鋼鋼狭間先多層溶接技術の開発 (第3報)ー	広島大学 日立建機	○佐藤 裕太 丸本 啓太 正原 元道 山本 晃 藤水 徹 中嶋 敏 高橋 毅 山本 毅	321	10:15 ～ 10:30	Fe-40Ni-3Cr系溶接金属の機械特性に及ぼすCの影響	日本製鉄	○立花 隼人 松尾 孟 加茂 孝浩 大丸 成一	419	10:15 ～ 10:30	ホットワイヤ・レーザ狭間先多層溶接時のモニタリング手法の開発 高出力半導体レーザとホットワイヤ法を用いた鋼鋼狭間先多層溶接技術の開発 (第4報)	広島大学 日立建機	○丸本 啓太 佐藤 裕太 正原 元道 山本 晃 藤水 徹 中嶋 敏 高橋 毅 山本 毅
322	10:30 ～ 10:45	ツイソットワイヤ溶接法を用いた溶接金属組成制御技術の検討	広島大学 コベルコ溶接テクノ 広島大学	○小川 直也 吉田 哲明 岡部 裕之 武田 正原 崔 山本	420	10:30 ～ 10:45	青色半導体レーザーによる純銅薄板の溶接	石川県工業試験場 阪大接合研 石川工業高専	○谷内 大世 舟田 義明 西海 綾人 牧野嶋和貴 山下 順広						



第 2 日 (9月9日-金一)

第1会場 (1階 くにびぎメッセ ホール)			第2会場 (3階 国際会議場)				
121	10:45 11:00	Al/Fe異種金属接合の接合強度に及ぼすNiおよびZn複合添加の影響	東北大学 ○鈴木 聖顕 大村 隼 鍋田 駿 佐藤 裕 巽 雄二	224	10:45 11:00	レーザーピーニングが角変形をもつ突合せ溶接部の疲労強度に及ぼす影響	近畿大学 ○加藤 智治 崎野 良比呂 佐野 雄二 水田 好雄 細貝 知 玉置 直悟
122	11:00 11:15	マルチマテリアル重ね異材接合・接着継手の腐食疲労特性評価試験法の開発	大阪大学 ○芹澤 久 新構造材料技術開発組合 藤田 栄	225	11:00 11:15	ホットワイヤ・レーザー溶接法を用いた9%Ni鋼すみ肉溶接時の低変形メカニズムの検討	広島大学 ○中村 元紀 日本海軍協会 裕真 広島大学 基裕 日本製鉄 山本 元道 奥島 基裕 猿渡 周雄 水本 学
123	11:15 11:30	鍛接法により創成したFe/Al固相接合界面の引張強さとその破壊形態	富山産技研 ○山岸 英樹	226	11:15 11:30	接着接合の援用による溶接ルート部の疲労き裂抑制技術に関する基礎的検討	大阪大学 ○徐 毅飛 廣畑 幹人 鈴木 俊光 小西 英明 富水 周佑
124	11:30 11:45	合金組成を変化させたMg/Al合金爆着材の界面組織とせん断強度との関係	名古屋工業大 ○成田 麻未 浅井 康之 UACJ 森 久史 産総研 千野 靖正 名古屋工業大 佐藤 尚 渡辺 義見	227	11:30 11:45	損傷を受けたコンクリート床版の高耐久鋼床版への取替え	○富水 周佑 エム・エムブリッジ 鈴木 俊光 小西 英明
125	11:45 12:00	金属と樹脂の異材接合継手の長期安定性評価	栗本織工所 ○高 業飛 山本 嗣嗣 藤 高嗣 阪大接合研 森貞 金孫 藤井 好昭 英俊	228	11:45 12:00	REM添加ワイヤを使用したレーザー・アークハイブリッド溶接の船体建造工程への適用拡大に向けた検討	九州大学 ○後藤 清二 中田 智也 内村 英哉 安藤 彰 松本 宗生 半田 裕久 伊木 聡
12:00 13:15	休憩		12:00 13:00		休憩		
<b>業界セッション</b> <b>「自動車 (FSW)」</b> <b>座長 藤井 英 俊 (大阪大学)</b>			<b>フォーラム (マイクロ接合研究委員会 企画) 13:00~17:00</b> <b>主 題:「極短時間接合・加工の最前線」</b> <b>座 長: 小山 真司 (群馬大学)</b> <b>副 座 長: 齋藤 啓久 (東京プレイズ㈱)</b> <b>プログラム:</b> <b>13:00~13:10 開会の挨拶</b> <b>マイクロ接合研究委員会 委員長 福本 信次</b> <b>13:10~13:50</b> <b>1) 「自己伝播発熱多層膜を用いた瞬間接合」</b> <b>京都先端科学大学 工学部 機械電気システム工学科</b> <b>○生津 資大</b> <b>13:50~14:30</b> <b>2) 「超音波接合における界面形成現象」</b> <b>茨城大学 大学院理工学研究科量子線科学専攻</b> <b>○岩本 知広</b> <b>14:30~15:10</b> <b>3) 「低圧コールドスプレー法によるCFRP上への高速金属成膜」</b> <b>東北大学 大学院工学研究科</b> <b>附属先端材料強度科学研究センター</b> <b>○齋藤 宏輝, 泉 安津志, 鈴木 成高,</b> <b>市川 裕士, 小川 和洋</b> <b>東レ㈱ 石田 翔馬, 鈴木 康司, 成瀬 恵寛,</b> <b>西崎 昭彦</b>				
126	13:15 13:30	複動式摩擦攪拌点接合によるAl合金/合金化溶融亜鉛めっき鋼板の接合界面組織	茨城大学 ○近 隆介 岩本 知広 海保 風佐 黒木 颯人 松田 颯 廣瀬 明夫	126	13:15 13:30	オーステナイト系ステンレス鋼積層造形体における強度分布特性の評価	大阪大学 ○寺田 恭介 荏原製作所 成健 宇山 太 瀬川 龍夫 早房 俊介 大阪大学 吳 敬 望月 正人
127	13:30 13:45	マルチ破壊モデルによる鋼/アルミニウム合金の摩擦攪拌点接合継手の破断挙動予測	大阪大学 ○中村 陵馬 清水 万真 庄司 博人 廣瀬 明夫 大畑 充	127	13:30 13:45	脆性破壊限界に及ぼす二軸荷重効果予測のためのローカルアプローチの検討	大阪大学 ○清水 万真 大阪大学(現NTT7-F) 山本 湧大 大阪大学 大畑 充
128	13:45 14:00	3Dプリンターを利用した鉄鋼とアルミニウム合金の異種金属摩擦攪拌接合と突起形状の影響	大阪産技研 ○田中 努 三木 隆生 西宮 徳彦 木村 貴広 中本 貴之 板津 持之 内田 壮平 智史	128	13:45 14:00	メゾスケール延性損傷モデルに基づく二相組織鋼の強度・延性特性に及ぼす組織形態の影響評価	大阪大学 ○庄司 博人 大阪大学(現NTT7-F) 廣田 尚大 大阪大学 大畑 充
129	14:00 14:15	Al/Fe複動式摩擦攪拌点接合における超硬合金ツール変質機構の解析	東北大学 ○窪田 凌士 錦田 駿 佐藤 裕 川崎重工業 武岡 正樹 大橋 良司	129	14:00 14:15	建築構造用鋼の溶接熱影響部における延性破壊挙動に及ぼす微視組織の影響	大阪大学 ○中菊 光太 大阪大学(現小松製作所) 速水 俊広 JFEスチール 庄司 博人 大阪大学 梅田 敏弘 木下 智裕 大畑 充
130	14:15 14:30	Al/Cu摩擦攪拌接合継手の引張強度に及ぼすNi添加の影響	東北大学 倉林 康太 ○三村 俊介 佐藤 裕 錦田 駿	130	14:15 14:30	高Mnオーステナイト鋼の延性損傷メカニズムの考察	大阪大学 ○山本 昂育 大阪大学(現JFEスチール) 辻 勇博 大阪大学 庄司 博人 大阪大学 大畑 充 JFEスチール 泉 大地

第 2 日 (9月9日-金一)

第3会場 (5階 501号室)			第4会場 (6階 601号室)				
323	10:45 11:00	オーステナイト系ステンレス鋼溶接金属の加工誘起マルテンサイト変態による極低温じん性増加に及ぼすMn量の影響	阪大接合研 ○小田 怜佳 神戸製鋼所 伊藤 啓博 馬庭 啓史 北川 良彦 渡邊 博久	421	10:45 11:00	ビームプロファイルが銅板のレーザー溶接性に及ぼす影響	神戸製鋼所 ○泊 圭一郎 タムロン 前田 恭兵 小森 一範 竹本 昌紀
324	11:00 11:15	Haynes282合金を用いたEBM積層造形体のマイクロ組織分布	阪大接合研 ○シノハダカテブ University West Andersson Joel 阪大接合研 門井 浩太	422	11:00 11:15	銅とアルミニウムのレーザー溶接における照射方法に関する基礎的研究	岡山大学 ○越智 彬裕 岡本 康寛 片岡製作所 岡田 晃 林 佳佑 山村 健 長崎 克俊 野野 和延 西 剛男
325	11:15 11:30	Cu合金/ステンレス鋼異材肉盛溶接部の組織形態と抗菌性	大阪大学 ○門井 浩太 秋田大学 宮野 泰征 大阪大学 川畑 大 大阪大学 小代田宗一 大阪大学 井上 裕滋	423	11:15 11:30	アルミニウム薄板のレーザー突合せ継手の成形性におよぼす溶接条件の影響	○LE TUAN ANH 三重大学 川上 博士 尾崎 仁志
11:30 13:15	休憩		11:30 13:00		休憩		
<b>継手性能 (強度・破壊)</b> <b>座長 後藤 浩 二 (九州大学)</b>			<b>モニタリング・機械学習</b> <b>座長 田中 慶 吾 (大阪産業技術研究所)</b>				
326	13:15 13:30	オーステナイト系ステンレス鋼積層造形体における強度分布特性の評価	大阪大学 ○寺田 恭介 荏原製作所 成健 宇山 太 瀬川 龍夫 早房 俊介 大阪大学 吳 敬 望月 正人	424	13:00 13:15	多方向同期観察による溶融池内ガス混入時の溶融池表面・内部溶接現象検証・溶接欠陥形成機構と溶接付けセンシング情報の相関付けに向けた検討 第2報	住友重機 大阪大学 ○笠野 和輝 荻野 陽輔 佐野 智一 浅井 知
327	13:30 13:45	脆性破壊限界に及ぼす二軸荷重効果予測のためのローカルアプローチの検討	大阪大学 ○清水 万真 大阪大学(現NTT7-F) 山本 湧大 大阪大学 大畑 充	425	13:15 13:30	アーク溶接のCPS化によるリアルタイム溶接制御	○竹谷 康平 坂井 哲男 堀見 康友 工藤 慎也 黄川田昌和 佐々木光夫
328	13:45 14:00	メゾスケール延性損傷モデルに基づく二相組織鋼の強度・延性特性に及ぼす組織形態の影響評価	大阪大学 ○庄司 博人 大阪大学(現NTT7-F) 廣田 尚大 大阪大学 大畑 充	426	13:30 13:45	GMA溶接におけるギャップ識別への深層学習の適用	○正木 丈翔 埼玉大学 伊藤廉太郎 山根 敏
329	14:00 14:15	建築構造用鋼の溶接熱影響部における延性破壊挙動に及ぼす微視組織の影響	大阪大学 ○中菊 光太 大阪大学(現小松製作所) 速水 俊広 JFEスチール 庄司 博人 大阪大学 梅田 敏弘 木下 智裕 大畑 充	427	13:45 14:00	機械学習を用いた溶込み深さ推定モデルにおける入力画像の時間シフト効果と溶融現象に関する考察	○棚原 涉 大阪大学 野村 和史 松村 匠 佐野 智一
330	14:15 14:30	高Mnオーステナイト鋼の延性損傷メカニズムの考察	大阪大学 ○山本 昂育 大阪大学(現JFEスチール) 辻 勇博 大阪大学 庄司 博人 大阪大学 大畑 充 JFEスチール 泉 大地	428	14:15 14:30	エレクトロスラグ溶接における溶融部の2次元温度分布計測	大阪大学 ○中島 瀧法 豊野 陽輔 川田工業 佐野 智一 日鉄溶接工業 津山 忠久 藤原 康平 足嶋 一浩 大村 夫博 大西 博之

第 2 日 (9月9日-金一)			
第1会場 (1階 くにびきメッセ 小ホール)		第2会場 (3階 国際会議場)	
131	14:30 ～ 14:45	超高強度鋼板とアルミ合金板の摩擦要素接合技術に関する研究	豊橋工業技術センター ○野尻 誠
	14:45 ～ 15:00	休憩	
業界セッション 「自動車 (FSW/LFW)」 座長 佐藤 裕 (東北大学)		〈1-7〉	
132	15:00 ～ 15:15	AE計測法によるFe/Al摩擦接合における接合ツールオフセット量評価	豊橋技術大 ○安井 利明 福原 俊昭 柳 玉達 エヌティーツール 森 達也 オーエスジー 廣澤 堅 アイシン アイシン 山口 修平
133	15:15 ～ 15:30	980MPa級合金化溶融亜鉛めっき鋼板の線形摩擦接合	大阪大学 ○魚澄 将俊 阪大接合研 森真 好昭 日本製鉄 平田 弘征 阪大接合研 富士本 博紀 藤井 英俊
134	15:30 ～ 15:45	マルテンサイト鋼のLFW継手の機械的特性評価	大阪接合研 ○青木 祥宏 潮田 浩作 藤井 英俊
135	15:45 ～ 16:00	異種Al合金線形摩擦接合継手の機械的特性	広島大学 ○蘇 金銘 崔 正原 阪大接合研 山本 元道 青木 祥宏 藤井 英俊
136	16:00 ～ 16:15	線形摩擦接合された析出強化型Al合金の強化機構の解明	広島大学 ○崔 正原 山本 元道 阪大接合研 李 蔚豪 潮田 浩作 藤井 英俊
	16:15 ～ 17:00	休憩	
17:00 ～ 19:00	若手の会 ポスターセッション (くにびきメッセ 1階 多目的ホール) (主催:若手会員の会)		
15:30~16:10		4) 「フェムト秒レーザー光熱還元を利用したCu系微細構造形成」 長岡技術科学大学 工学研究院 ○溝尻 瑞枝	
16:10~16:50		5) 「ピコ秒パルスレーザーによるガラスの微細溶融溶接」 岡山大学 学術研究院自然科学学域 ○岡本 康寛	
16:50~17:00		閉会の挨拶 マイクロ接合研究委員会 副委員長 瀬知 啓久	
令和4年度溶接学会秋季全国大会 ワークショップ		目的:製造現場で必要となるレーザー加工、アーク溶接、鉄骨溶接、非破壊検査など溶接技術に関する最新動向について講演(紹介)を行う。	
日時:2022年9月9日(金) 12:30~16:00(予定)		会場:多目的ホール(オンライン配信とのハイブリッド、予定)	
参加費:2,000円(税込)(テキスト代含む)		共催:(一社)日本溶接協会	
後援:(一社)日本溶接協会中国地区溶接技術検定委員会、鳥取県溶接協会、島根県溶接協会、(一社)岡山県溶接協会、(一社)広島県溶接協会、(一社)山口県溶接協会		テーマ:現場で使える溶接技術の基礎と最新動向	
対象者:地域の溶接技術者・技能者を主対象に(ただし限定はしない)		12:30~12:35 開会あいさつ 溶接学会中国支部	
■基調講演 12:35~13:45 レーザ溶接技術の基礎と最新動向 講師名 ㈱ナ・デックス レーザR&Dセンター長 大阪大学名誉教授 片山 聖二 氏 (講演:60分 質疑:10分)		■一般講演 13:45~14:20 建築鉄骨・橋梁分野向け溶接ロボットシステムの技術動向 講師名 ㈱神戸製鋼所 溶接事業部門 技術センター 溶接システム部 課長 戸川 貴雄 氏	
14:20~14:35 休憩		14:35~15:10 非破壊検査技術の基礎と最新動向 講師名 ㈱ウィズソル 安全・品質統括部 兼 技術・品質管理部 統括チーフマネージャー 大橋 毅 氏	
15:10~15:45 日本溶接協会の取り組みの最新動向(仮題) 講師名 日本溶接協会		15:45~15:55 総合質疑応答	
15:55~16:00 閉会あいさつ 溶接学会中国支部 (講演:30分 質疑:5分)			

第 2 日 (9月9日-金一)			
第3会場 (5階 501号室)		第4会場 (6階 601号室)	
14:30 ～ 14:45	休憩	429	14:30 ～ 14:45
溶接変形・残留応力		〈3-7〉	
座長 廣畑 幹人 (大阪大学)		14:45 ～ 15:00	
331	14:45 ～ 15:00	残留応力の高速予測サロゲートモデルの開発とその応用	大阪府立大 ○加藤 拓也 大阪公立大 廣瀬 天 ジャパン マリヌイナゴ 丹後 義彦 元ジャパン マリヌイナゴ 駒田 剛治 大阪公立大 山内 悠輝 野津 亮 生島 一樹 柴原 正和
332	15:00 ～ 15:15	ガス加熱時の入熱分布推定に関する検討	大阪府立大 ○松岡 諒 日立建機 峰松 信行 大阪公立大 前田 新太郎 河原 充 生島 一樹 柴原 正和
各種加工法		〈4-8〉	
座長 山本 啓 (大阪大学)		15:15 ～ 15:30	
333	15:15 ～ 15:30	修正熱収縮法の提案と溶接力学問題への適用	大阪公立大 ○幅田 真史 前田 新太郎 生島 一樹 柴原 正和
334	15:30 ～ 15:45	多層溶接配管継手の残留応力分布に及ぼす溶接諸条件の影響	大阪大学 ○村上 寛企 大阪大学(当時) 岡野 成威 大阪大学 片山 浩一 大阪大学 望月 正人
335	15:45 ～ 16:00	溶接熱伝導の理論解に基づく収縮領域設定による熱収縮法の適用性向上 残留応力・変形低減に向けたワイヤアーク式風積層造形体の積層順序検討への活用	大阪大学 ○村上 寛企 大阪大学(当時) 岡野 成威 在原製作所 宇山 健太 大阪大学 瀧川 徳介 在原製作所 早房 敬祐 大阪大学 望月 正人
336	16:00 ～ 16:15	熱切断に伴う固有ひずみ発生特性と残留熱量に関する数値解析的検討	大阪大学 ○山下龍之介 岡野 成威 望月 正人
	16:15 ～ 17:00	休憩	
16:30 ～ 17:00	休憩		
14:30 ～ 14:45	レーザワイヤー積層造形の基礎的研究	大阪富士工業 ○池田圭一郎 大阪大学 林 良彦 水谷 正海 佐藤 雄二 塚本 雅裕	
14:45 ～ 15:00	ステンレス鋼の高精度DED造形技術の開発	三菱重工業 ○田中 宏宣 塚野 泰隆 溜 秀峰 木村 智遠 正宏	
15:00 ～ 15:15	休憩		
15:30 ～ 15:45	走査方向配置ツインスポットビームを用いた高品位ファイバレーザー切断法に関する基礎的研究	岡山大学 ○甲斐 直人 岡本 統太 アマダ 岡田 康寛 石黒 晃 伊藤 宏明 大河 亮平 弘志	
15:30 ～ 15:45	各種厚鋼板のレーザー切断性におよぼす黒皮の密着性の影響	三重大学 ○山根 圭悟 川上 仁志 日酸TANAKA 沼田 慎治 小林 直希 黒澤 徳弘	
15:45 ～ 16:00	炭素鋼板表面へのレーザー溶融合金元素添加における照射速度の影響	三重大学 ○大平 拓輝 川上 博士 尾崎 仁志	
16:00 ～ 16:15	レーザ粉体内盛溶接中の溶融池内部における気泡発生過程の可視化	大阪産業技術研究所 ○田中 慶吾 山口 拓人	
16:15 ～ 16:30	建築鉄骨製作におけるDX	三栄建設 ○鷹羽 新二 新田 一人	

第 3 日 (9月10日-土)

第1会場 (1階 くにびぎメッセ 小ホール)			第2会場 (3階 国際会議場)					
業界セッション 「自動車 (各種接合法)」 座長 伊藤和博 (大阪大学)			業界セッション 「造船 (溶接・加工・観察)」 座長 島貫広志 (日本製鉄)					
137	9:00 ～ 9:15	高出力青色半導体レーザを用いたSLM法による純銅の3D造形	大阪大学 阪大接合研	○水口 佑太 竹中 啓輔 佐藤 雄二 塚本 雅裕	229	9:00 ～ 9:15	片面サブマージーク溶接の裏ビード形成における電源特性の影響	神戸製鋼所 ○畑本航太郎 杉山 大輔
138	9:15 ～ 9:30	レーザー超音波法による薄板溶接部の内部診断ロボットシステムの開発	ダイヘン 阪大接合研/イヘン/温熱研 大阪大学 阪大接合研/イヘン/温熱研	○新田 誠也 門田 圭二 野村 和史 恵良 哲生 浅井 知	230	9:15 ～ 9:30	セマンティックセグメンテーションを用いた下向初層裏波CO <sub>2</sub> 溶接の自動化技術	住友重機 ○坂井 郁也 衛藤 晴彦 村野 賢一
139	9:30 ～ 9:45	アルミニウム合金の接着性および耐食性に及ぼす2ステップ陽極酸化処理の影響	広島工大 サーテック永田 兵庫県立工業技術センター	○日野 実 橋本 尊幸 桑野 亮一 永田 教人 山下 満	231	9:30 ～ 9:45	レーザー高温ピーニングとアーク溶接の複合技術開発	大阪大学 ○呉 東升 広東工業大学 張 永康 大阪大学 麻 寧緒
140	9:45 ～ 10:00	微小サイズ試験片による薄鋼板の延性損傷限界に及ぼす組合せ応力場依存特性の評価試験手法の提案	大阪大学 日本製鉄	○中井 昂世 庄司 博人 大畑 充 畑本 麻斗 島貫 広志		9:45 ～ 10:00	休 憩	
141	10:00 ～ 10:15	鋳鉄の圧力制御通電圧接	阪大接合研	○小倉 卓哉 森貞 好昭 藤井 英俊	業界セッション 「造船 (破壊じん性評価)」 座長 麻寧緒 (大阪大学)			232
142	10:15 ～ 10:30	CFRP板とβチタン合金棒の高速回転摩擦圧接による継手形成	東京工業大	○古瀬 朋弥 山崎 敬久	232	10:00 ～ 10:15	WES2805 CTODデザインカーブの高精度化に関する検討 - 降伏比とリガメント断面降伏挙動の影響 -	日本製鉄 ○米澤 隆行 大川 鉄平 荻森 陽一
					233	10:15 ～ 10:30	減厚試験片を用いた極厚材CTOD推定のための有効板厚算定式	○高木 芳史 伊木 聡 半田 恒久 崎本 隆洋
					234	10:30 ～ 10:45	極厚鋼板突合せ溶接継手の大規模降伏域でのCTOD駆動力曲線の提案	○安達 亮弥 大畑 充 庄司 博人 三上 欣希
					235	10:45 ～ 11:00	特性テンソルに基づく溶接構造における疲労き裂の進展解析 第11報 数値計算から観た小規模降伏およびCTOD	阪大接合研 ○村川 英一

第 3 日 (9月10日-土)

第3会場 (5階 501号室)			第4会場 (6階 601号室)					
力学的指標・評価・試験 座長 三上欣希 (大阪大学)			界面接合 座長 宮澤靖幸 (東海大学)					
337	9:00 ～ 9:15	微小試験片を用いた破壊靱性評価手法の構築	大阪大学 大阪大学(現日本製鉄) 大阪大学 量研機構 大阪大学	○矢後 裕基 久保田恭平 清水 万真 庄司 博人 加藤太一 野澤 貴史 大畑 充	436	9:00 ～ 9:15	半溶融凝固のZn-15Alを用いたA2017とβ-Ti合金の超音波アシストラップ接合	東京工業大 ○石川千華子 山崎 敬久
338	9:15 ～ 9:30	損傷解析による中炭素鋼の冷間鍛造性に及ぼすセメントタイト分布形態の影響	大阪大学 大阪市高速電気軌道 大阪大学 神戸製鋼所	○大和 真島 鬼川 真依 庄司 充 大畑 浩司 山下 康人 高嶋 雅男 村野 賢一	437	9:15 ～ 9:30	AlCu大気中異材接合におよぼす周期運動の影響	三重大学 ○西田 燎平 川上 博士 尾崎 仁志
339	9:30 ～ 9:45	原子圧力容器の監視試験片再生におけるインサート材寸法条件の緩和に向けた検討 再生溶接部の強度的不均質と再生前試験時の塑性成長が再生試験片によるシャルピー衝撃試験に及ぼす影響の評価	大阪大学	○金子 大夏 岡野 成威 望月 正人	438	9:30 ～ 9:45	圧力制御通電圧接法による銅とアルミニウムの異材固相接合	大阪大学 阪大接合研 ○橋本 康裕 釜井 正善 森貞 好昭 藤井 英俊
340	9:45 ～ 10:00	クレータ割れ発生に関する力学的検討	大阪公立大	○前田新太郎 福田 真史 王 間達 生島 一樹 柴原 正和	439	9:45 ～ 10:00	304ステンレス鋼の通電加熱低変形接合性に及ぼす接合条件の影響	○錦田 駿 東北大学 三鍋 雄紀 佐藤 裕
341	10:00 ～ 10:15	圧子押し込み試験を利用した表面機械加工層における残留応力と塑性ひずみの深さ分布測定	大阪大学 橋本鉄工 大阪大学	○高橋 響生 岡野 成威 橋本 匡史 望月 正人	440	10:00 ～ 10:15	低温陽極接合継手界面の組織と強さ	阪大接合研 ○高橋 誠
342	10:15 ～ 10:30	表面変位を用いた穿孔法による残留応力測定方法に関する数値解析的検討	大阪大学 日本製鉄 大阪大学	○宮本 和紀 岡野 成威 島貫 広志 望月 正人	441	10:15 ～ 10:30	FeAlSi熱電発電材料と銅の拡散接合界面近傍の元素分布	○目黒 葵 高際 良樹 木村 隆 中村 照美
343	10:30 ～ 10:45	終端割れを防止するタブ板形状に関する検討	大阪府立大 大阪公立大	○兼本 拳多 前田新太郎 生島 一樹 柴原 正和	442	10:30 ～ 10:45	休 憩	
	10:45 ～ 11:00	休 憩				ろう接・マイクロ接合 座長 山崎敬久 (東京工業大学)		
						AI・デジタルツイン力学的応用 座長 岡野成威 (大阪大学)		
344	11:00 ～ 11:15	データ同化技術を用いた溶接配管継手のクリープ損傷デジタルツインシステム	大阪大学 阪大接合研 大阪公立大	○木谷 悠二 麻 寧緒 山内 悠暉 生島 一樹 柴原 正和	443	11:00 ～ 11:15	アルミクラッドろう材を用いたろう付での流動性評価	東海大学 ○柳生 雅刀 宮沢 靖幸 長田 洗 星 大樹 石井 知洋

## 第 3 日 (9月10日-土)

第1会場 (1階 くまびきメッセ 小ホール)

第2会場 (3階 国際会議場)

## 令和4年度溶接学会秋季全国大会 技術セッション

目的: 日本の製造業の各分野におけるデジタルものづくりに対する取り組みについて講演(紹介)を行う。

日時: 2022年9月10日(土) 13:00~16:30 (予定)

会場: 多目的ホール (オンライン配信とのハイブリッド, 予定)

参加費: 2,000円 (税込) (テキスト代含む)

共催: (一社)日本機械学会中国四国支部

後援: (一社)日本溶接協会中国地区溶接技術検定委員会, 鳥取県溶接協会, 島根県溶接協会, (一社)岡山県溶接協会, (一社)広島県溶接協会, (一社)山口県溶接協会

テーマ: 日本の製造業におけるデジタルものづくりの最新動向

13:00~13:05 開会あいさつ 溶接学会中国支部

13:05~13:40 デジタル技術による自動車生産の革新

講師名 日産自動車(株) 生産技術開発センター  
エキスパートリーダー 守屋 岳志氏

13:40~14:15 コマツにおけるデジタル技術を活用したDXの取り組み

講師名 コマツ 生産本部 生産技術開発センター  
システムグループ 生産システムチーム  
チーム長 足立 貴嗣氏

14:15~14:50 日立における車両モノづくりのデジタル化

講師名 ㈱日立製作所 鉄道ビジネスユニット笠戸事業所  
笠戸交通システム統括本部DX推進本部  
主任技師 江角 昌邦氏

14:50~15:05 休憩

15:05~15:40 造船メーカーにおけるデジタルものづくりの最新動向

講師名 ジャパン マリンユナイテッド(株)  
呉事業所 造船部 計画グループ 工作技術チーム  
チーム長 草場 卓哉氏

15:40~16:15 鉄鋼メーカーにおけるデジタルものづくりの最新動向

講師名 JFEスチール(株) スチール研究所  
主席研究員 飯塚 幸理氏

16:15~16:25 総合質疑応答

16:25~16:30 閉会あいさつ 溶接学会中国支部

(講演: 30分 質疑: 5分)

## 第 3 日 (9月10日-土)

第3会場 (5階 501号室)

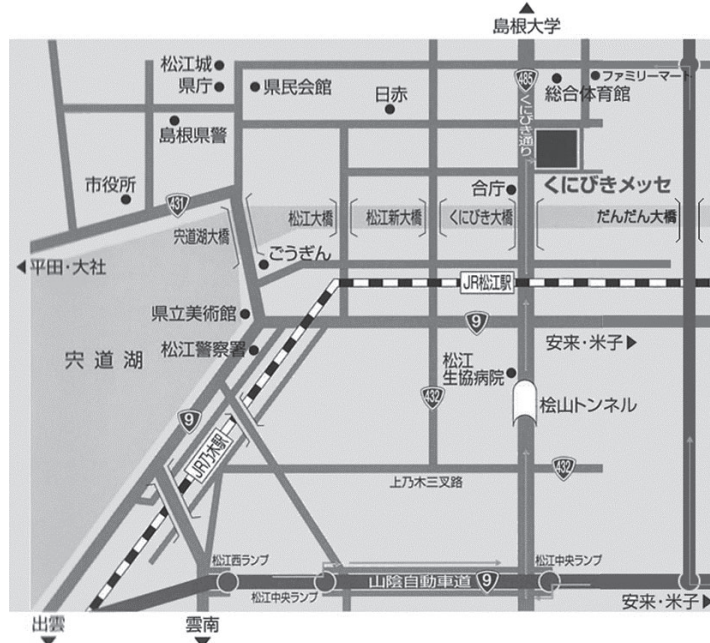
第4会場 (6階 601号室)

345	11:15 ~ 11:30	パイプ突合せ溶接部における デジタルツインに関する検 討	大阪府立大 大阪公立大 大阪大接合研 大阪公立大	○山内 悠暉 松岡 悠二 木谷 一樹 生島 柴原 正和	444	11:15 ~ 11:30	ポラス銅への低融点金属 の浸透を利用した銅の接合	大阪大学	○宮島 領 屋金 峻太 松嶋 道也 福本 信次
346	11:30 ~ 11:45	機械学習を用いたすみ肉溶 接時に発生する変形の簡易 予測手法に関する検討	大阪公立大 大阪府立大 大阪公立大	○廣瀬 天空 加藤 拓也 前田新太郎 生島 一樹 正和	445	11:30 ~ 11:45	SnコートCuを用いた導電 性接着剤における低融点金 属の架橋が熱伝導率に及ぼ す影響	大阪大学	○谷山耕太郎 松嶋 道也 千田 拓実 福本 信次
347	11:45 ~ 12:00	船舶構造部材における最適 溶接順序に関する検討	大阪公立大 コペルコ溶接テクノ	○前田新太郎 廣瀬 亮 中村 敬人 西原 健行也 永井 卓也 岡部 俊明 武田 裕之 河原 裕之 生島 一樹 柴原 正和	446	11:45 ~ 12:00	電解析出法による銅の接合 部における微細組織形成	大阪大学	○田中 勇登 中村 光希 高橋 昇也 松嶋 道也 福本 信次



### くにびきメッセへの交通案内

会場：くにびきメッセ 島根県立産業交流会館（松江市学園南1丁目2-1）



#### ●アクセス

##### JR松江駅より

- ・徒歩（くにびき通り485号 島根大学方面 直進） 7分
- ・路線バス（北循環内回り くにびきメッセ前 下車） 3分

##### JR利用

- ・岡山駅-松江駅 特急やくも（出雲行き） 約160分 15便/日
- ・新山口駅-松江駅 スーパーおき（米子・鳥取行き） 約225分 3便/日

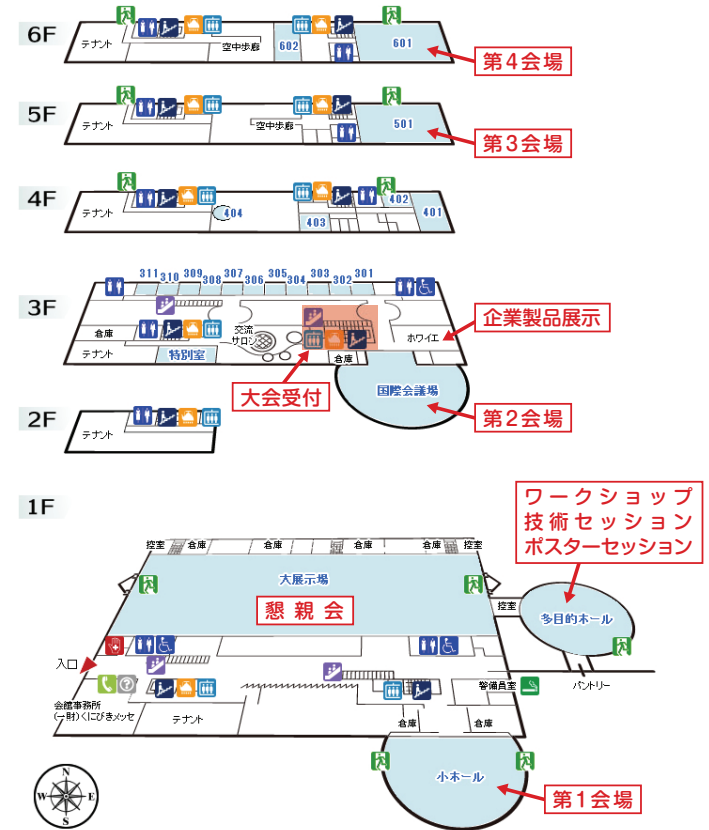
##### 飛行機利用

- ・出雲縁結び空港-JR松江駅 空港連絡バス（松江方面行き） 約30分
- ・米子鬼太郎空港-JR松江駅 空港連絡バス（松江方面行き） 約45分

##### 自動車（レンタカー）利用

- ・山陽自動車道松江中央ランプ（くにびき通り485号 松江駅方向） 約5分

### 会場配置図



大会受付	3階	国際会議場ホワイエ前
講演会第1会場	1階	「くにびきメッセ 小ホール」
講演会第2会場	3階	「国際会議場」
講演会第3会場	5階	「501号室」
講演会第4会場	6階	「601号室」
企業製品展示	3階	国際会議場前ホワイエ
特別講演	3階	「国際会議場」
ワークショップ	1階	「多目的ホール」
技術セッション	1階	「多目的ホール」
ポスター発表会場	1階	「多目的ホール」
懇親会	1階	「大展示場」